

快適環境(アメニティ)都市

毎日の生活に欠かせない道路、街並み、公園、緑地、上下水道、電気、通信などの整備は、利便性を重視した質の高いものを提供し、豊かな自然環境の維持・保全に努め、全体的に調和のとれた親しみやすい快適環境づくりに重点を置きます。

また、安心した暮らしがおくれるよう生命や財産を守る防災・防犯施策にも力を入れるとともに、市民がお互いに信頼して支え合い、自己育成の場となる条件整備をめざしていきます。



A City with Good Amenities

Fussa emphasizes convenience and high quality in its provision of infrastructure which is indispensable to the daily life of its citizens, such as its roads, the urban landscape, parks, greenery, sewage systems and water supplies, electricity, and communications. At the same time, the city makes efforts to maintain and preserve its rich natural environment, placing importance on building an overall balanced, friendly, and pleasant environment.

In addition, Fussa has implemented antidisaster and anticrime measures to protect life and property, thus enabling its citizens to lead their lives with ease of mind. Its aim is to establish conditions where citizens can assist one another with mutual trust and engage in self-upbringing.

風格ある都市

街のイメージとは、街の景観だけからではなくて、そこに暮らす人々からつくられるものです。風格ある都市をつくるため、市では貴重な歴史的遺跡や建造物などの保護に努め、市民が創造性を発揮できる個性あふれる文化活動への参加を応援し、各種イベントや文化施設整備などに力を入れています。

さらに、国際化の波が押し寄せる今、国籍を問わず誰もが暮らしやすい国際性の高い街の実現をめざしています。



A City with Character

A city's image is formed not only from its urban scenery but also from the people who live there. In order to build a city with character, Fussa strives to preserve its valuable historical sites, buildings, and other assets. It supports the participation of its citizens in original cultural activities where they can display their creativity. And it also makes an effort to organize various events and construct cultural facilities.

Furthermore, at a time when the waves of internationalization are coming ashore in Japan, Fussa aims to establish a highly international city where everyone can live, equally, regardless of their nationality.

Building an Affluent and Sparkling Fussa for Tomorrow

In order to realize Fussa's future vision of itself, the city has targeted four objectives for urban development: a city with good amenities, a city with character, a city responsive to the needs of its society, and a city with vigorous industry.

人生80年時代に対応できる都市

人生80年時代と言われている昨今、高齢社会に向けての様々な課題に対応できるまちづくりを行わなければなりません。まず将来を担う青少年の育成と男女平等社会の実現です。さらに、高齢者や障害者が安心して生活できる環境づくりや介助などのボランティア活動の推進、経済面での援助、高齢者の自立への援助などです。市民全体がひとつとなって協力し、一人ひとりが生きがいの持てるまちづくりをしていきます。



A City Responsive to the Long-Life Society

In an age like the present, which has been dubbed the "80-years-of-age era" (meaning that all people can now expect to live until they are 80), it is necessary to build a city that can respond to the various problems brought by an aging society. First, we must educate and train the young people who will be the pillars of society in the future and realize a society in which men and women are equal. Second, we must build an environment where the elderly and disabled can lead anxiety-free lives by promoting volunteer nursing and other volunteer activities, by providing financial assistance, and by helping its senior citizens to be independent. We plan to build a city where all citizens cooperate together and every individual can lead a meaningful life.

産業に活力ある都市

都市づくりの原動力となる産業の活性化を図るためには、地域との結びつきを第一に考えています。消費者の立場に立ち、商店街の機能を高め、大型店舗と小売店との調和を保ちながら街全体を盛り上げていきます。地場産業も強化し、地域経済の活性化にも力を入れます。また、余暇時代、高齢者時代に対応した新しい感覚での観光資源の開発に努め、さらに情報化時代に適應できる体制づくりをめざします。



A City with Vigorous Industry

In order to promote industrial development, which is the driving force behind building the city, the first and foremost factor is to establish a connection between industry and the local community. From the viewpoint of the consumer, we want to enhance the functions of our local shopping districts and to invigorate the whole city, while maintaining a balance between large-scale stores and small shops. We are also making efforts to strengthen local industries and further stimulate the regional economy. Furthermore, we are making efforts to develop tourist resources from a new perspective that can respond to the aged society and also to establish systems that can meet the needs of the information era.

福生市の都市像を実現するため、「快適環境(アメニティ)都市」、「風格ある都市」、「人生80年時代に対応できる都市」、「産業に活力ある都市」の4つをまちづくりの目標としています。

未来を担う子どもたちは、大切な市の財産です。
一人ひとりの個性を生かし、心豊かな人づくりと
香り高い文化づくりに努めていきます。

子どもたちの教育は、将来の街を担う人づくりとして重要な位置を占めており、ゆとりある学習生活を通じて、個性を尊重した、人間性豊かな子どもの育成に努める必要があります。中学校にコンピューター教室を設置するなど、新しい学習環境づくりにも力を入れ、教育環境の整備・充実に努めています。

また、学校教育だけでなく地域の中においてもスポーツ活動が盛んに行われ、市民体育館を利用した各種サークルや市営プールで実施されるカヌー教室など市民が伸び伸びと生活できる環境をつくっていきます。

人生80年時代を迎え、多様化する市民のニーズに応えるために市では、プチギャラリーの建設を始め、茶室「福庵」の建設が実現しました。図書館については、分館が建設され、体育館や市民会館、公民館も社会教育の拠点として、市民の間で広く利用されています。

さらに、郷土資料室の拡充をめざし、地域文化の創造や歴史の保護に重点を置き、個性あるまちづくりを進めていきます。

そのほか、芸術文化事業、イベントの充実なども図り、がんばる市民をバックアップしていきます。



小学校授業風景

Expanding Desires and Dreams Through Individualistic City Building

In order to respect individuality and to bring up children with abundant humanity, Fussa must provide high quality of education. Also, in order to meet the needs of lifelong learning, we place importance on the individuality and creativity of citizens. In the field of local culture, we seek to expand all kinds of cultural facilities and stress the creation and preservation of local culture. We also actively organize various art and cultural programs and events.



中学校のコンピューター教室



文化祭での展示



武蔵野台児童館・図書館



茶室「福庵」



福生地域体育館



中央図書館



中央体育館

誰もが健やかにいきいきと人生をおくるために、
福祉活動の充実を図っています。
市民一人ひとりが主役となる
やさしい街をめざします。

心身ともに健康で充実した生活を送ることは、すべての市民の願いです。この願いに基づいて、児童・高齢者・障害者などの援護を必要とする立場にある人を理解し、市民の福祉への意識を高め、行政と市民が一体となって協力、連携していくことが大切です。

児童福祉においては、2館目の児童館が新築され、ひとり親福祉、高齢者福祉、障害者福祉に対しては、各種のサービスを充実し、今後も地域福祉計画の中で一層の施策の拡充を計画しています。特に、高齢社会に備え、高齢者住宅を建設したり、在宅看護をすすめ、住み慣れた地域の中で、いきいきと生活できる環境づくりに取り組み、福祉センターを拠点に人生80年時代に対応したまちをめざしていきます。

また、保健事業では、病気を未然に防ぎ、市民一人ひとりが進んで健康づくりを行えるように、健康センターを中心に、各種健診を実施しています。

その他、健康まつりが大きく発展し、福生ふれあいフェスティバルとして市民に定着しています。さらに、訪問医療や機能回復訓練については、医療機関との連携を図りながら充実させていきます。



福祉まつりの車いす体験コーナー

Building a Warm and Cheerful City

We plan to build a city where all citizens can lead healthy and fulfilling lives, both mentally and physically. In particular, we are making efforts to enable people who require assistance, such as children, the elderly, and the disabled, to enjoy comfortable lives. Also, in order to prevent illnesses and to encourage citizens to undertake their own health management, we provide various medical examinations at public health centers and organize various health programs.



福祉センターで



盲人ユーモア運動会



健康まつり（ふれあいフェスティバル）



乳幼児健診



障害者の作業施設「れんげ園」



障害者青年学級「にじのはらっぱ」の活動



福祉センターの食事サービス

人と自然が調和し、
ゆとりと潤いのある都市整備をめざす福生。
街は、毎日さまざまな表情を見せながら、
確実に進歩しているのです。

水と緑に恵まれた武蔵野の自然環境を生かしながら、都市化が進む住環境との調和を図り、ゆとりと潤いのあるまちづくりに取り組んでいます。

家族とともに楽しめるような緑地の保全、公園づくりも行っており、公園の大規模改修や新設により、特色ある公園づくりに力を入れています。

一方、幹線道路整備や駅周辺整備については広域的な観点に立ち、便利さとともに、児童やお年寄りの安全を優先し、散策ができるなど快適さを考慮した上で、それぞれの地域の特性にあった整備を推進していきます。

また、市民の生活に密着した上下水道、電気、ガスなどのライフラインの整備を進めることも新しい都市を作り出す意味で大切な事業です。

多目的情報ネットワーク整備では、ニューメディアを取り入れるなど、情報社会に対応しながら、日常生活が快適に過ごせるような工夫をしています。



福生駅西口

People-Friendly Urban Development in Harmony with Nature

The city of Fussa, which is rapidly urbanizing, aims to create a distinctive urban landscape, preserve its greenery, and build parks. In addition, we are promoting the development of roads and the vicinity of the station and striving to realize a city in which young children and the elderly can live easily and without anxiety. We are also striving to build a city that can respond to the age of information. We aim to create a city that offers convenience and tranquility.



市営住宅



日光橋公園



自転車・歩行者専用道路



整備された道路



多摩川中央公園



南公園

安らぎのある快適な生活を営むために、
そして、安心して暮らせるために
災害対策や地球にやさしい省資源、省エネルギー対策へ
市民が一体となって取り組んでいます。

近年増加する都市災害や公害問題から住民を守ることは、地域社会の役割においてとても重要なことです。そのため、災害に強い施設の整備や緊急物資の補給の充実に努めています。阪神・淡路大震災を教訓に総合的な防災体制の強化、市民の防災意識への高揚を呼びかけています。

また、交通安全対策として、ガードレールや道路反射鏡などの安全設備の設置、福生駅をはじめとする駅周辺の自転車駐車場の整備・充実などで交通事故を未然に防止し、被害を最小限に食い止めることをめざしています。

さらに、環境問題が叫ばれている中で、市民の協力のもとにごみの分別収集の徹底と「資源の日」を実施し、ごみ減量・再利用・資源化を図っています。新たに建設しているリサイクルセンターでは、最新設備による効率的なごみ処理を行うとともに、市民に対しては、ごみ問題の意識を高めるための見学施設なども備えています。

一方、公害においても市民の健康を守り、安らぎある生活が営めるよう、公害の監視、防止体制の強化に努め、指導の徹底にあたっています。



ガレージセール

Building a Pleasant City Full of Joy

In order to protect citizens from disasters, we are strengthening Fussa's general antidisaster arrangements and urging citizens to increase their disaster awareness. Furthermore, as a traffic safety countermeasure, we are making efforts to prevent traffic accidents by installing guardrails and other safety equipment. As regards environmental problems, we are endeavoring to prevent pollution and to reduce and recycle garbage.



防災訓練



アメニティトイレ



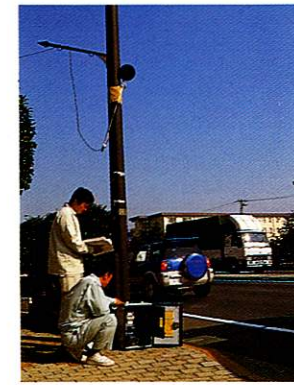
自転車駐車場(福生駅)



資源回収



リサイクルセンター



公害測定

西多摩地域の中心的商業地の福生市。
自然環境に配慮した都市型工業の発展と
地場産業の育成をめざしています。
新しい時代に向けての観光資源づくりにも積極的に取り組み、
パワーあふれるまちづくりを行います。

西多摩地域の中心的商業地である福生では、商業が市内の中心産業となっています。消費者とコミュニケーションを図る情報発信基地として、活力あふれる商店街の形成に努めています。

工業においては、都市近郊型工業として、無公害型に加え、技術革新や情報化に対応した都市工業への転換をめざし、地場産業の育成も行っています。

一方、福生の農業は都市化に伴い、農地面積は年々少なくなっています。緑地を含むこれらの農地は“都会のオアシス”として、また災害時の避難場所としての役割を担っているため、その保全に努め、シクラメンの栽培など都市型の農業として生き残る方策を探っていきます。

また、観光についても、福生独自の魅力をアピールしていく宣伝活動やイベントを展開していき、観光資源の発掘や既存の資源の再点検を行っています。特に、インポートフェアや最大のイベントである七夕まつりについては、市民の参加によるまつりへと進展を図り、参加型イベントを開催することにより、地域産業に活力を与えています。



産業祭(ふれあいフェスティバル)

Building a Vigorous City for Tomorrow

Fussa is the central commercial area of the western Tama region. We are striving to create dynamic shopping districts by promoting a lively communication with consumers. Also, while the process of urbanization is closely related to the shrinkage of arable land, we are adopting measures to develop land for urban agriculture while preserving our rural vistas. We are also exploring avenues for developing new resources to increase tourism.



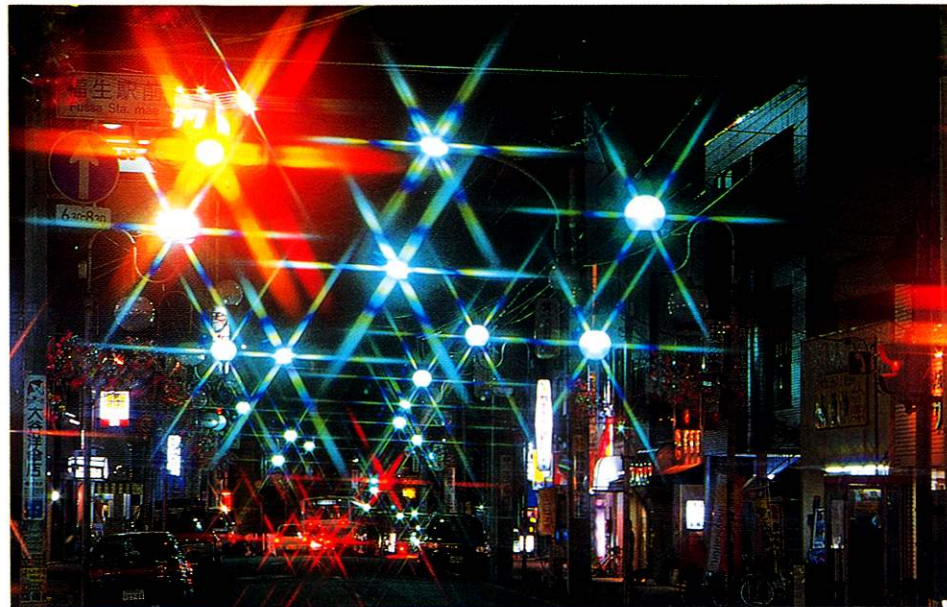
インポートフェア



地場産業の酒造り



花き栽培



夜の福生駅前商店街



朝市



24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	番号
仲村清信	赤星行	林田正治	東田久	小野沢	田村悦子	大野亮次	須釜輝夫	浜中秀世	野口嘉翁	吉沢洋一	遠藤敏子	原藤清	松山昌茂	今林清	沼崎子枝	久保田数進	山下信作	清水川兵衛	石川和夫	児島昌巳	森田昌郎	鈴木木暉郎	小嶋英男	氏名
//	//	無所属	公明	//	無所属	社民党	//	//	//	無所属	//	共産党	//	//	公明	//	//	//	//	//	//	無所属	党派	

議員名簿(議席順)



議会風景



市役所庁舎



窓口風景

行政

Fine-Tuned Municipal Administration Strides Forward with Citizen Participation
市民参加で躍進するきめ細かな行政運営

近年の社会構造の変化に伴い、複雑かつ多様化する住民のニーズに対応できる行政システムが必要となってきました。このため、新たに策定した「福生市行政改革大綱及び推進計画」に基づきまちづくりを進めていきます。

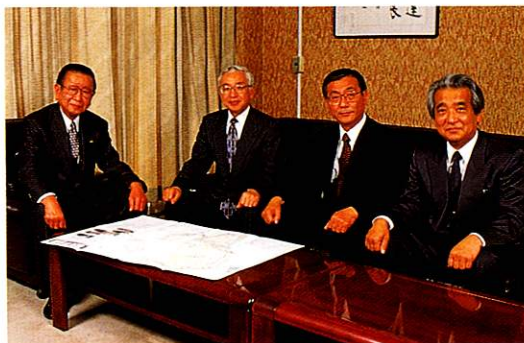
市政に対する市民の要望を的確に把握し、反映させた行政を展開するため、窓口や事務処理において住民サービスの向上を図り、市民と一体となったまちづくりに努めます。それには、まず行政がアクティブ（行動的に）、クリエイティブ（創造的に）、チャレンジング（挑戦的に）のACCの精神で実践をしていきます。

また、視野の広い計画的かつ効率的な財政運営を図っていきます。

Today's municipal administration system must be able to respond to the needs of its residents which have become more complex and diverse by the changes in the city's social structure in recent years. To this end we are promoting the building of a city on the basis of a formulated program called "Outline of the City of Fussa's Administrative Reform and Promotion Plan."

Its purpose is to develop a municipal administration that accurately understands and responds to its citizens' demands by improving over-the-counter services and administrative processing. It will enable us to build a city together with its citizens. To accomplish this task the administration is putting into practice what we call the spirit of "ACC"-in other words the creation of an administration that is "active, creative and challenging."

Also, the administration proposes to implement planned and efficient fiscal management with a broad perspective.



左から石川市長、野澤助役、坂本収入役、来住野教育長

議会

Assembly Management Reflecting the Will of the Citizens
市民の意志を大きく反映する議会運営

福生市議会は、市民の代表として選出された24人の議員によって構成されています。

議会は年4回開催される定例市議会と必要に応じて開かれる臨時市議会があり、条例の制定・改廃、予算などの審議、市民から寄せられた請願・陳情の審査などを行っています。

議員は、総務委員会、建設委員会、厚生委員会の各常任委員会のいずれかに所属し、活発な委員会活動を展開しています。

また、本市には横田基地対策特別委員会・道路交通問題対策特別委員会があり、問題の対応に当たっています。

The Fussa Municipal Assembly consists of 24 elected members that represent its citizens. The assembly holds regular sessions, four times a year, and extraordinary sessions are convened as necessary. Assembly members deliberate on such matters as the budget and the enactment, revision, and abolishment of ordinances. They also investigate petitions and appeals submitted by citizens.

All assembly members belong to one of three standing committees-the General Affairs Committee, the Committee on Construction, and the Committee of Health and Welfare. These committees engage in lively activities.

There are also two special committees that tackle specific problems-the Special Committee on Yokota Air Base Countermeasures, and the Special committee on Road Traffic Problem Countermeasures.



須釜議長(左)と浜中副議長(右)